

生涯学習だより

平成17年度地域文化功労者として文化財保護審議会委員の藤井三好さん(羽茂本郷)が文部科学大臣から表彰されました

地域文化功労者表彰は、芸術文化の振興、文化財の保護に尽力するなど、地域文化の振興に功績のあった個人、団体に対して表彰されるものです。

佐渡市文化財保護審議会委員の藤井三好さんは、昭和47年から平成16年2月まで、羽茂町文化財保護審議会委員として数多くの文化財を調査、発掘し、文化財の保護に努めるとともに町のみならず島内の文化財の保護活動に指導的な立場で尽力されました。また、昭和57年から平成10年までの16年間、羽茂町史編さん委員として町史の編さんに取り組みとともに歴史、民俗の記録保存にも貢献されています。合併後の佐渡市においては、佐渡市文化財保護審議会委員として文化財愛護思想の普及啓発と後継者の育成に寄与されています。

多年にわたる地域の文化財保護への貢献をされたその功績に対して、文部科学大臣賞が贈られました。

佐渡鷺流狂言研究会が平成17年度新潟県教育委員会表彰を受けました

佐渡鷺流狂言研究会(代表 本間裕亨)が、芸術文化向上発展に貢献し、その功績が著しいものとして評価され、新潟県教育委員会表彰を受けました。

佐渡鷺流狂言研究会は昭和54年に結成され、島民を対象とした「狂言講座」を開設するとともに、真野中学校に狂言クラブを設けて後継者育成に努め今年25周年を迎えました。また、昭和59年には「佐渡鷺流狂言」として県指定文化財(無形文化財、芸能)の保持団体として認定されています。島内で開催される演能の間狂言としての主演のほか国立能楽堂をはじめ全国7か所への出演、交流を行っています。狂言台本類の調査、翻刻などにも積極的に取り組み、島外へ流出した資料の所蔵者調査などの多くの活動が評価されたものです。

家庭教育講演会

去る11月26日(土)、畑野中学校を会場に、佐渡市畑野地区青少年育成会議主催による「明るい家庭づくり講演会」が開催されました。講演は、新潟市在住



で、NPO法人子ども・人権ネットワークCAPにいがた事務局長の木村いほ子さんを講師に迎え、「親と子どものコミュニケーション」の話をきく」と題し、上手なコミ

はたのなんでもトライ塾 おもしろ創作クラブ

ユニケーションのとり方について、自身の体験等に基づき、参加者の子どもの幅広い年齢層に対応した話題を提供していただきました。当日は約70名が参加し、講義に熱心に耳を傾け、終わりのほづには講師に質疑する人も見られました。

去る12月3日(土)、畑野小学校体育館を会場に「はたのなんでもトライ塾」のおもしろ創作クラブが開催されました。これは普段学校ではあまり経験できないような事柄にチャレンジするもので、今回は不思議な科学実験を行いました。科学実験といっても特別な薬品等を使う



のではなく、身の回りにあるちよっとした小物等を使っての不思議体験です。ドライアイスと水で炭酸ジュースを作ったり、カメレオンのように次々色が変わる不思議な焼きそば作り等を体験しました。参加した子どもたちは思いもよらぬ実験に驚きの連続で、とても楽しそうにしていました。

真野っ子体験セミナー

12月3日(土)、真野っ子体験セミナー 中学生講座 ボランティア体験」に、真野中学校の生徒13名が参加しました。



「特別養護老人ホーム真野の里」で車いすや館内の清掃のボランティア活動を行いました。生徒は入所している高齢者の方とレクリエーションを楽しみ、お互いに有意義な一日になりました。

新穂地区バドミントン大会

12月4日(日)、新穂中学校体育館を会場に第26回新穂地区バドミントン大会が行われました。4チームで予選リーグを戦い、1位になった5チームが決勝トーナメントに進む形で試合が進められました。何度か練習を重ねてから試



合に臨んだチームもあり、意気込みは相当なもの。しかし、ラケットとさほど変わらない身長の小學生に弄ばれる場面や、技術はすごいが体力が伴わずに逆転負けに終わる試合など終止笑いの絶えない楽しい大会になりました。

- 優勝 新穂小P・OB
準優勝 朱鷺JBC X
第3位 佐文
第3位 青木

第35回両津卓球大会

12月4日 両津総合体育館

- 1部
1位 赤玉A
2位 卓遊会
- 2部
1位 吉井小PTA
2位 赤玉C
- 3部
1位 あらまあ
2位 歌代壮友会C
- 4部
1位 大門軍団
2位 富士宮やきそば

相川技能伝承展示館からのお知らせ

裂織り教室後継者育成講座

日程 1月18日～31日(全9回)
会場 相川技能伝承展示館
時間 午前9時～午後4時
受講料 3500円(材料費込)
内容
・シナヤヤマソの皮から糸を作り、布を織る
・文化財資料から裂織りの昔の織り方を学ぶ

対象 初級講座を修了した方、またはネマリバタで整経から布を織るまでできる方
裂織りボランティア講師育成講座
文化庁
「ボランティア推進モデル事業」

日程 2月1日～15日(全10回)
会場 相川技能伝承展示館
時間 午前9時～午後4時
受講料 3000円(後継者育成講座を受講した方は1500円)
内容
・裂織りの歴史を学ぶ
・裂織りの色彩や形の工夫を学ぶ

対象 初級講座を修了した方、またはネマリバタで整経から布を織るまでできる方
講座の申込・問い合わせは、相川技能伝承展示館 ☎74 4313(入)

講演会

講演会は、一般の方を対象とします。裂織り講座を受講しなくても、受講できます。受講料は無料です。

「佐渡の木綿生活誌」

講師 佐藤利夫 先生

日時 1月21日(土)午後1時30分
会場 あいかわ開発センター
「裂織りを未来へ」

文化庁 ボランティア推進モデル事業

講師 久野恵一 先生

日時 2月4日(土)午後1時30分
会場 技能伝承展示館

第21回佐渡朱鷺健康マラソン大会

日時 3月12日(日)

午前8時受付 10時30分スタート

コース 元気館横～横宿線～トキの森公園周辺～横宿線～元気館横

種目

10kmコース(一般男女、高校生男女)

5kmコース(一般男女、高校生男女、中学生男子)

3kmコース(女子のみ)

参加料 一般 1500円

高校生 500円

中学生 300円

締切日 2月20日(月)までに参加料を添えて必着のこと

申込先

新穂地区公民館内

佐渡朱鷺健康マラソン係

☎22 2075

文化財防火デー

1949年(昭和24年)1月26日は国宝「法隆寺金堂」が火災で焼失した日であり、この日が「文化財防火デー」と定められました。市民の文化財の愛護と防火意識の高揚を図ることを目的に各地で防火訓練が実施されます

署名	期日	時間	会場
中央消防署	1月26日(木)	8:30～	牛尾神社(新穂湯上)
相川消防署		9:00～	佐渡市相川郷土博物館(相川坂下町)
両津消防署		14:00～	長安寺(久知河内)
南佐渡消防署	1月29日(日)	9:00～	蓮華峰寺(小比叡)
		9:10～	町並み保存地区(宿根木)



「生涯学習に関する市民の意識調査」結果報告

教育委員会 生涯学習課では、佐渡市の生涯学習を今後どのように進めたらよいか参考にするため、平成17年の6月に「生涯学習に関する市民の意識調査」を実施しました。ご協力いただきました市民の皆様、本当にありがとうございました。

この調査結果につきましては、今後策定される「佐渡市生涯学習推進計画」の参考資料にするとともに、この市報「さど」によりまして3回に渡り報告いたします。



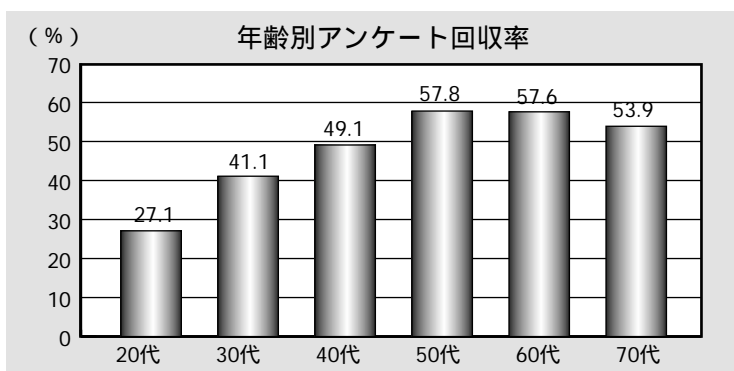
生涯学習マスコット
マナビー

【調査の概要】

対象者と回収結果

市内に在住する20歳以上の市民から2,500人を無作為に抽出しました。そのうち、回収できたのは、1,254人分で、回収率は、50.2%でした。

年齢別回収率



50代、60代の方々については、57%を超える回収率となり、高い割合でご協力いただきました。

20代の皆さんの回収率は、27%台に留まり、大変残念な結果となりました。



【調査結果】

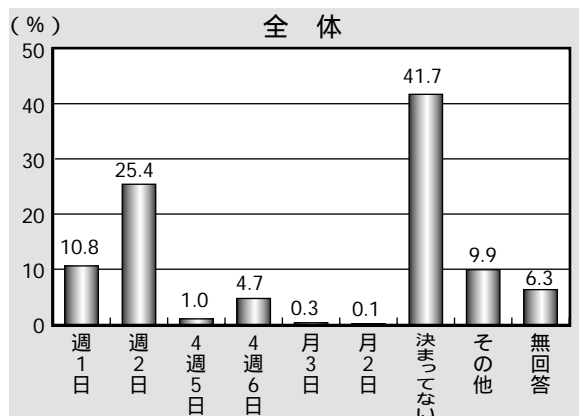
余暇の形態について

【問】 あなたの休日を次の中からお答えください。

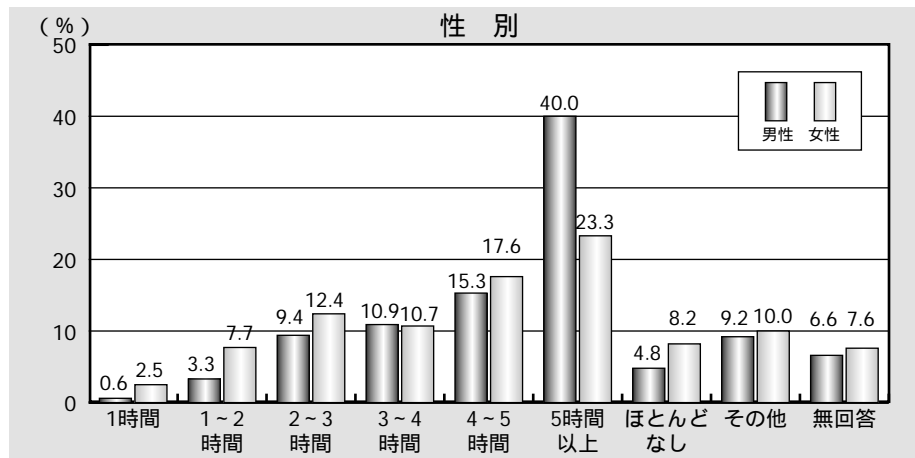


「休日が決まっていない」という人の割合が41.7%とかなり高くなっています。

「週休2日」も進んでいて、4人に1人の割合となっています。



【問】 休日にあなたが自分のために自由に使える時間はどれくらいありますか。



男性の5時間以上が多くなって40%となっています。

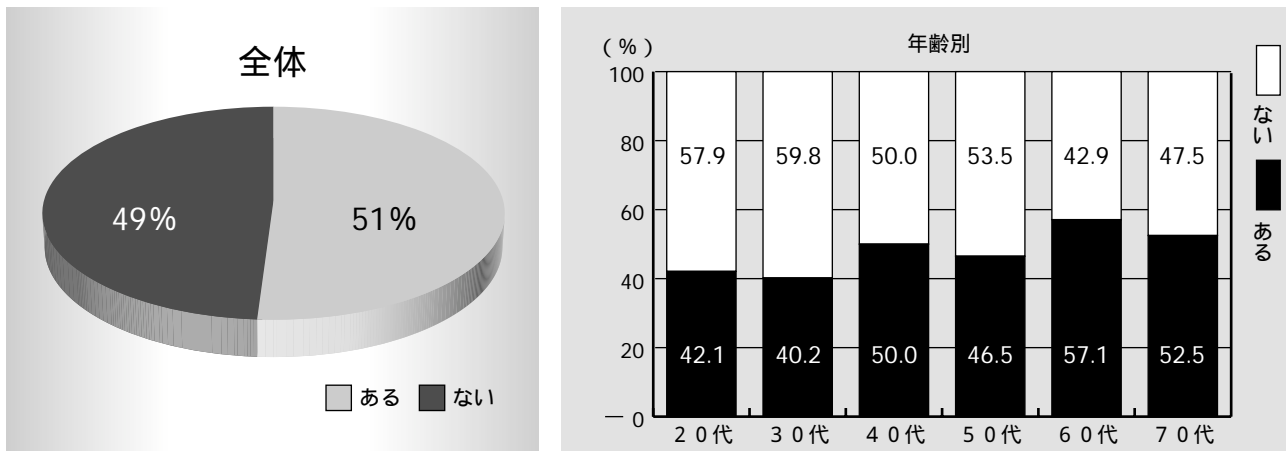
男性に比べて女性は自由に使える時間が確保できない状態であることが分かります。



学習経験について

【問】 あなたは、この1年間に何らかの「学習」をしたことがありますか。

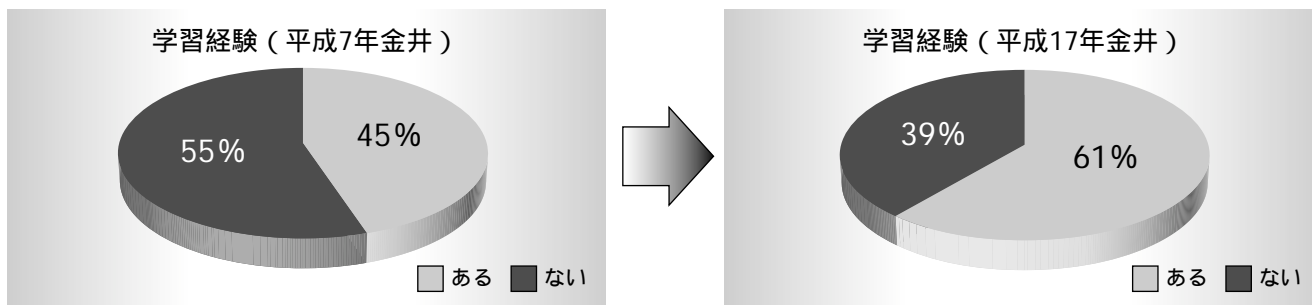
*ここでの「学習」は、仕事や生活に役立てたり、生きがいや楽しみのため、あるいは自分自身の向上を目指して、知識を深めたり、技術を身に付けたりする自発的な活動を言います。



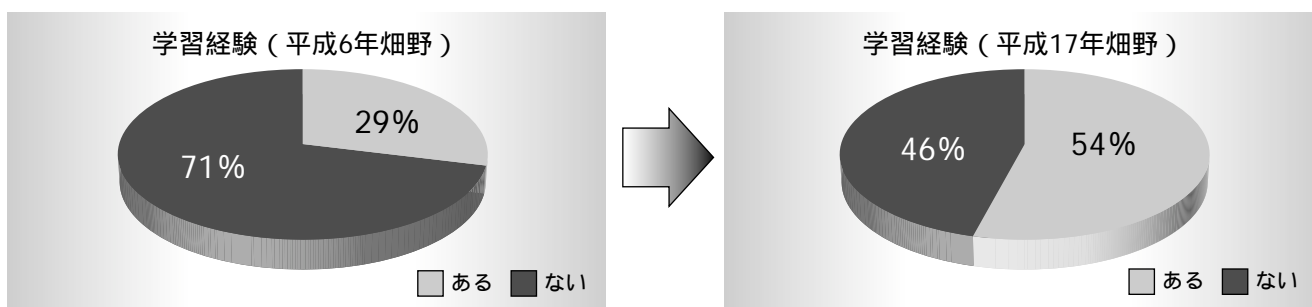
「学習」をしたことがある人とない人の割合はほとんど同じです。年齢別を見ると、若い世代よりも60代、70代で高い割合となっています。

過去のデータと比較してみると... *金井と畑野に過去のデータがありました。

【金井】

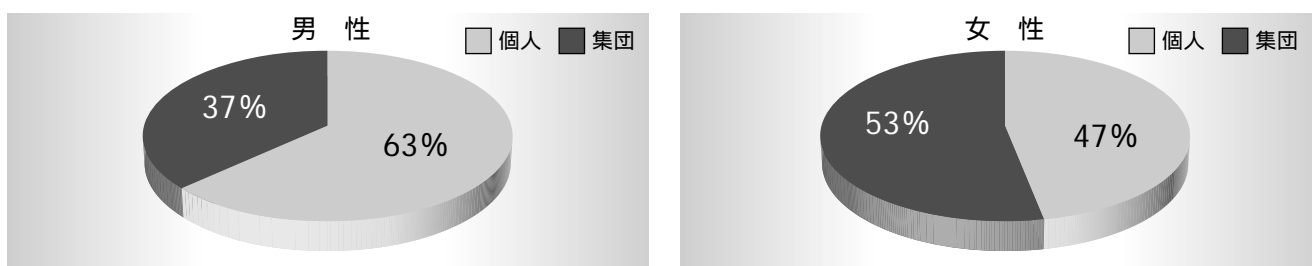


【畑野】



生涯学習に取り組んでいる人が増加していることが分かります。

【問】 あなたが行った学習の形態は「個人学習」「集団学習」のどちらですか。



男性は「個人学習」、女性は「集団学習」を好む傾向が見られます。

次回は、学習希望とスポーツ関係について報告いたします。